

こども公園 ~熊本にセントラルパークを~

* コンセプト

最近、心無い犯罪が多い原因は人の心を知らないからであると思う。こどものときに人と触れ合い、傷つけ、傷つけられながら人の心を感じなければならない。そのためには、こどもが家で一人テレビゲームをしていてはいけない！

しかし、犯罪が多く外は危険。また、私の印象では公園は小さいものが多く、あまり整備もされていないためにこどもが気軽に外で遊べないのではないかと。こどもが外で安心して楽しく遊べる安全な公園が必要である！

そこで、私は地元が熊本なので熊本を基盤に提案したいと思います。

* 公園とは・・・公衆が憩いまたは遊びを楽しむために公開された場所（区域）。従って公共性の高い団体・組織によって供され運営されることが多い。

大規模な災害が起こった場合は、延焼防止や仮設住宅の設置場所・災害復旧の活動拠点などにもなる。

参考；<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%85%AC%E5%9C%92>

* 公園の種類

住区基幹公園	街区公園	もっぱら街区に居住するものの利用に供することを目的とする公園で誘致距離250mの範囲内で1箇所あたり面積0.25haを標準として配置する。
	近隣公園	主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする公園で近隣住区当たり1箇所を誘致距離500mの範囲内で1箇所あたり面積2haを標準として配置する
	地区公園	主として徒歩圏内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で誘致距離1kmの範囲内で1箇所あたり面積4haを標準として配置する。都市計画区域外の一定の町村における特定地区公園（カントリーパーク）は、面積4ha以上を標準とする
都市基幹公園	総合公園	都市住民全般の休息、観賞、散策、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする公園で都市規模に応じ1箇所あたり面積10～50haを標準として配置する。
	運動公園	都市住民全般の主として運動の用に供することを目的とする公園で都市規模に応じ1箇所あたり面積15～75ha以上を標準として配置する。
大規模公園	広域公園	主として一の市町村の区域を越える広域のレクリエーション需要を充足することを目的とする公園で、地方生活圈等広域的なブロック単位ごと1箇所あたり面積50ha以上を標準として配置する。
	レクリエーション都市	大都市その他の都市圏域から発生する多様かつ選択性に富んだ広域レクリエーション需要を充足することを目的とし、総合的な都市計画に基づき、自然環境の良好な地域を主体に、大規模な公園を核として各種のレクリエーション施設が配置される一団の地域であり、大都市圏その他の都市圏域から容易に到達可能な場所に、全体規模1000haを標準として配置する。

参考；<http://www.city.ushiku.ibaraki.jp/section/ryokuka/kouen1.htm>

* 公園の現状(熊本市)

種別	都市計画決定					(2)都市計画決定していないが供用しているもの	供用しているもの(1)+(2)				
	計画決定		(1)供用				箇所数	面積(m ²)	箇所数	面積(m ²)	1人当りの面積(m ² /人)
	箇所数	面積(ha)	箇所数	面積(m ²)	供用率(%)						
街区公園	174	41.45	174	422,733	102	519	419,543	693	842,276	1.26	
近隣公園	27	45.80	25	362,791	79	2	31,860	27	394,651	0.59	
地区公園	5	23.70	5	234,086	99	-	-	5	234,086	0.35	
総合公園	2	71.80	2	677,516	94	-	-	2	677,516	1.01	
運動公園	3	123.50	2	1,120,219	91	1	33,008	3	1,153,227	1.73	
特殊公園(風致)	3	15.50	3	171,612	111	2	12,845	5	184,457	0.28	
特殊公園(歴史)	6	9.00	6	75,963	84	3	79,054	9	155,017	0.23	
広域公園	1	126.50	1	1,169,982	92	-	-	1	1,169,982	1.75	
緑地	16	214.94	16	587,612	27	35	212,832	51	800,444	1.20	
墓園	3	35.10	3	177,979	51	-	-	3	177,979	0.27	
都市公園合計	240	707.29	237	5,000,493	68	562	789,142	799	5,789,635	8.67	
まちの広場	-	-	-	-	-	78	59,008	78	59,008	0.09	
その他	-	-	-	-	-	5	7,609	5	7,609	0.01	
合計	240	707.29	237	5,000,493	68	645	855,759	882	5,856,252	8.77	

参考；<http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/park/data/soukatuhyo.htm>

今回は地域のこどものための公園なのでより地域に密着している街区公園・近隣公園・地区公園で考える。平均面積は約5000m²である。

私が思っていたより大きいことが分かったが、一人当たりの面積を見ると平均0.73m²なので、やはり小さいと感じる。

また、大きくても住民が実際に利用していなければ意味が無い。はっきりとした数字は出されていないが、普段公園がこどもの活気で溢れている様子は見られない。

遊具においても古く錆が出来ているものも多いのではという印象を受ける。

こどもが積極的に遊びたくなるような、綺麗で整備されている公園、保護者も安心して遊びに行かせることが出来る安心・安全な公園を作ろう！

* 参考事例 ~セントラルパーク (ニューヨーク)~

南北 4 km、東西 0.8 kmの広さを持つ巨大公園である。
 当時、膨張したニューヨークに大きな都市公園が必要であると、その必要性が唱えられており屋外でのんびり過ごせる場所が多くニューヨーカーにも望まれてもいた。
 公園内には**スポーツ施設**の他、いくつかの湖やスケートリンクもある。
 建設当初は、ホームレスの増加や暴力事件など治安の悪い時期もあったが**地元警察が重要地区として警備したことで比較的 안전한場所となった。**
 (2004年この公園の利用者約 2500 万人に対し、犯罪は 100 件未満であった。)
 現在は、ボランティアで公園の緑化運動も進められている。
 また、様々な催しも行われているので、**文化・教育の面**でも活躍している。

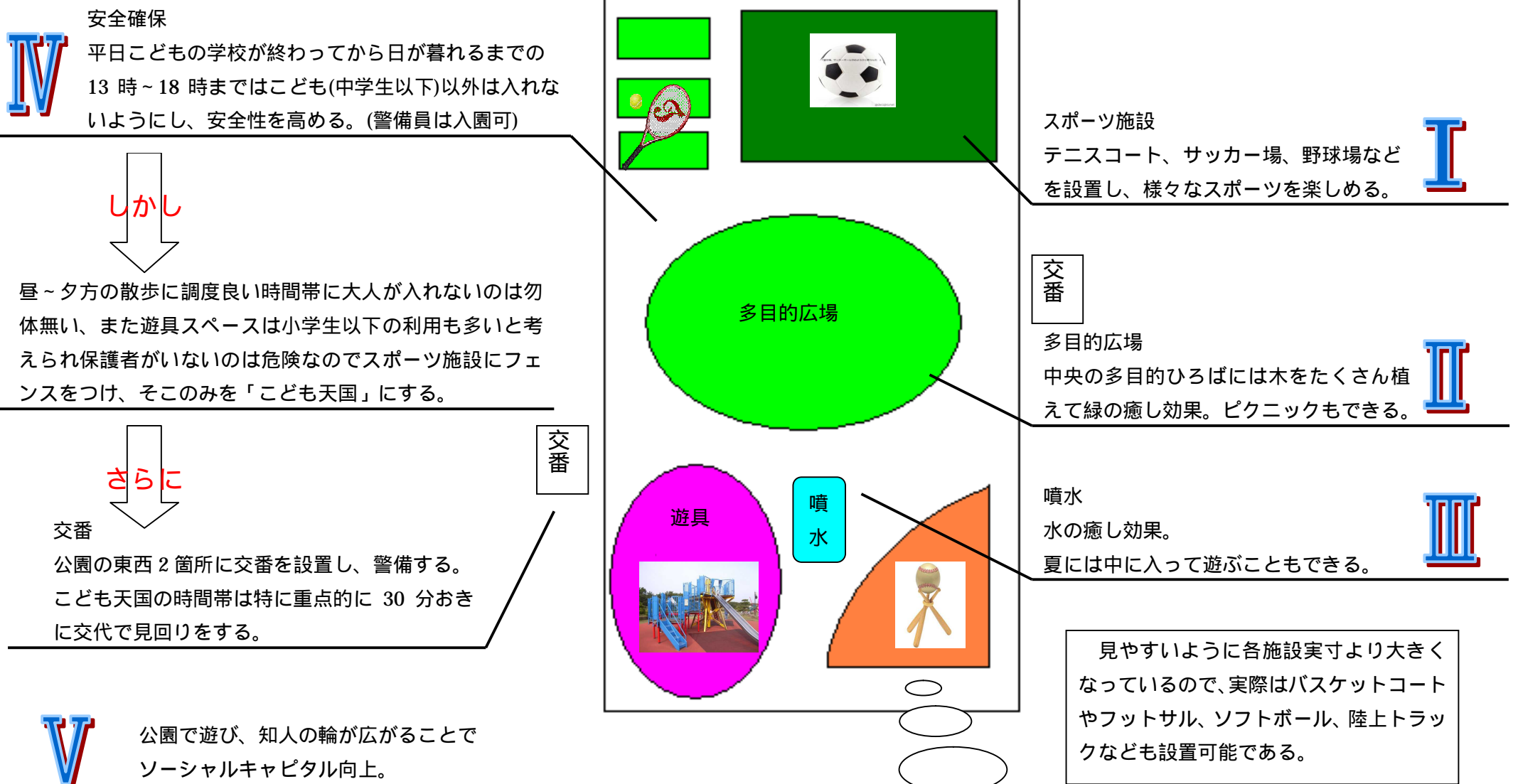


セントラルパーク上空からの写真

* こども公園 * ~わたしの夢こども公園~

セントラルパークは当時憩いの場がなかった市民のために作ったものであった。今回こどもが外で遊ぶのための公園なのでカフェや美術館などは設置せず、遊ぶことを目的とした。また、こどもの安全のために時間指定で「こども天国」の時間を設けた。近くには交番を設置する。
 セントラルパークは大きすぎて一日では回れず、中には道路も通っている。こどもセントラルパークはこどもが行きたい所に自分で行けることと、警備が不行き届きにならないことを考えて南北 1 km、東西 0.5 km程度がよいと考える。
 平日は主にこどもが安全に遊べる公園という役割を重視するが、休日や夏休み・冬休みなどは、レクリエーションなど地域コミュニティの向上にも貢献する。

子ども公園 想像図



V 公園で遊び、知人の輪が広がることでソーシャルキャピタル向上。

VI 災害時の避難場所、避難経路の役割もあり、さらに火災時の延焼防止の役割も果たすので防災面でも安心・安全。

こどもがこどもらしく外で元気に遊ぶことで、まちの雰囲気もよくなる！
 日が昇っている間はテレビゲームなどで電気を使わず外で遊ぶ！ecoにも繋がる！
 未来を元気いっぱい安心して！

こんなことも

各県の特徴あるオブジェクトや遊具を作る。また土日・祝は公園の近くで特産物を販売する。
 例 熊本：武者返しをかたどった遊具、辛子蓮根・太平燕 など

観光客も増加し、経済効果も期待できるのでは！？